

発行所
新潟県中魚沼郡
中里村公民館
毎月1回25日
定価1部5円

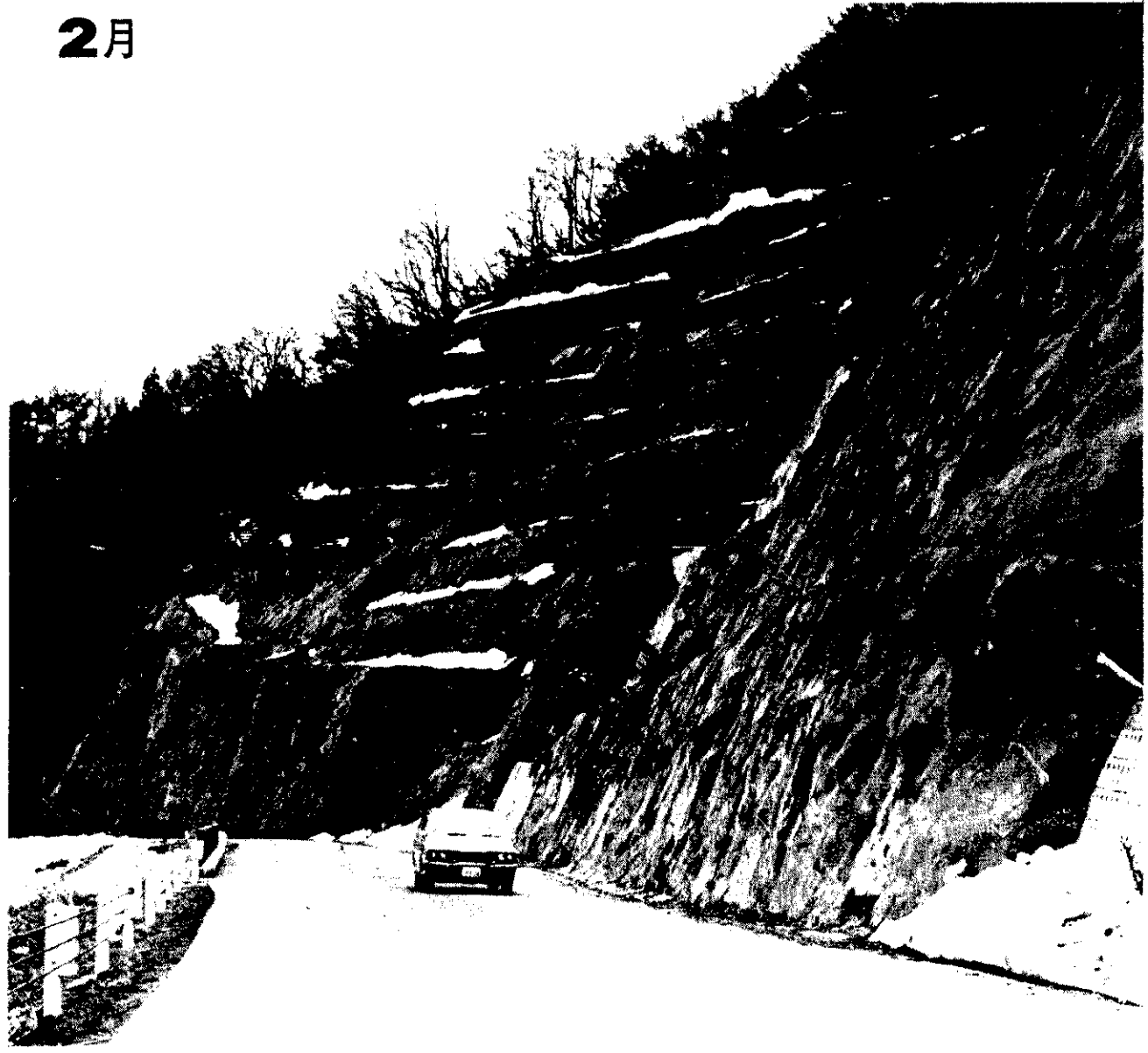
なかさと

私たちの村

人	(1)	7,265 (-4)
男		3,604 (-1)
女		3,661 (-3)
世帯数		1,664 (-4)

1月31日現在

2月



出稼ぎの皆さんへ

出稼ぎの皆さん、お元気ですか。私達は、毎日元気で学校に通っています。

今年も、いつもの年より雪が多く、晴れの日が続くことが多いです。積雪は、たいへん少なく、今は五十七センチあるかどうかです。

二月二日に新一年生の一日入学がありました。その日は豆まき大会もあり、お母さん方も来て、いっしょに豆やあめなどを拾いました。今年もひつじ年なので、ひつじ年生まれの仁志君、武志君、裕子さん、美智子さんがまきました。

新一年生は、鬼のお面をかぶって、新一年生は、鬼のお面をかぶって、いっしょけんめい拾っていました。とても楽しかったです。先生方も、ひよっとこやおかめの面をかぶったり、鬼の面をかぶりました。

私達は休み時間に、いろいろな遊びをしています。卓球をする人、フットベースをする人、バスケットボールをしている人もいます。私と美智子さんは、今、卓球をしています。私達は、毎日元気でやっていますので、出稼ぎの皆さんも元気で

六年 山本 千恵美

清津峡小学校では毎年、出稼者慰問文集を発行していますが、今年も立派な文集ができあがり、各地の出稼者のもとに届けられました。その文集の中の一編を紹介しました。

中里文芸二月投稿

▽俳句
おだやかに日をとらへたる実南天 菊子
定まらぬ歩中刺さるる寒の月 深雪
エリカ散る泡沫となる日の果てに 涼子
寒菊や昨日の雨も今日は雪 芒月
チンコロがまた生きて居た節季市 鳴石
愛犬も家族に入れて年の隣 栄山
風響の樹々のまぶしき雪散らす おのえ
白足袋の雪に乱れしかくれ傘 代志江

毎日、電報配達員によって配達される電報の70%は慶弔電報でありますが、為替電報といってお金を早く届けることのできる電報もあ

送金は為替電報で

どで現金に困った時、旅館あてに届けてもらうこともでき、日本全国に送金することができます。

(十日町電報電話局)

人生往来

- ◎産声
川田 宗幸 三郎 干満
服部 淳子 重二 東田沢
高橋 剛 昭二 芋川
富井 博文 博一 如来寺
村山 雅 鉄夫 東田沢
- ◎高砂
新郎 南雲 秀雄 (三) 堀之内
新婦 富井 秀子 (三) 十日町
新郎 村山 重行 (三) 東田沢
新婦 阿部 文子 (三) 十日町
新郎 山本 慎也 (三) 小出
新婦 金子美津江 (三) 東京都
- ◎昇天
南雲 民一 (一) 堀之内
鈴木 マツ (一) 下山
井ノ川 タマ (三) 如来寺
南雲 コト (二) 堀之内
山田 治榮 (三) 角間
桑原 幸雄 (三) 東田沢
小林 タキノ (三) 荒屋
保坂 義孝 (二) 芋沢

お詫び

十二月号の高砂欄中、新婦田口町子(三)とあるのは田口真知子(三)の誤りでした。訂正してお詫びいたします。

◆十年に一度あるかないかと言われるほど雪の少ない今年の冬。新清水トンネルが貫通したからというわけでもないでしょうが、二月というのに阿寺山は「白」より「褐色」が目立ち、平場にいたっては田圃の畔はおろか稲の切り株、ふきのとうまでが顔を出している有様で、これから先の冬将軍の「気まぐれ」を見越しても記録的な暖冬になる事は確実のようです。ところで、雪がつくってこれた自然のグラウンドで、住民にとって冬の一日を楽しもうと年々盛んになってきた地域ぐるみの雪上運動会。それぞれに工夫をこらした計画を立てている地域の人々にとっては何とも気のもめる小雪ではないでしょうか。

雪国に住む私達自身の娯楽の一つが「暖冬異変」に奪われることのないように、せめて三月中旬ころまでは雪があつてほしいと希いたくもなる昨今です。

◆多くとも少くとも何かにつけて心配の種となりがちな雪ですが、今年の小雪はこれから先、私達の生活にどう係わってくるのでしょうか。本当に小雪で良かったと言えるかどうかは、これからにかかっているのではないのでしょうか。

国民年金

保険料が四月から三、三〇〇円に

国民年金の定額保険料が、この四月から一か月三、三〇〇円に改められます。

付加保険料はこれまでどおり一か月三、七〇〇円となります。

国民年金は、五十一年度の法改正とその後の物価スライドにより、夫婦がともに付加保険料に加入して、二十五年間納めた場合、年額一、〇三〇、二〇〇円(月額八五、八五〇円)の年金が支給されるようになります。

引き上げに加え、昨年の年金額の増額(物価スライド分)に要した財源を補てんしようとするものです。

このようなことから加入者のみ皆さんの負担は大きくなりますが、国民年金をよりよい制度にするため、みなさんのご理解とご協力をお願いいたします。



農業用軽油免税証を交付します

農業用軽油にかかる免税証の交付を受けるには、

尚、当日交付を受けなかった場合は、交付できなくなる可能性があります。

- 交付日時 二月二十三日(金) 午前十時～午後三時まで
 - 交付場所 中里村役場
 - 必要書類等
 - ◆印鑑(共同申請の場合は、全員の印鑑が必要)
 - ◆免税軽油使用者証
 - ◆耕作面積証明書(農業委員会で証明を受けて下さい)
 - ◆使用機械の証明書
- その他 申請用紙は十日町財務事務所にあります。
- 不明の点は十日町財務事務所(電話七二五五一一)へお問い合わせ下さい。

訓練生募集!!

高等職業訓練校

十日町市高等職業訓練校では、次の要領により昭和五十四年度の訓練生を募集しています。

- ◇申し込み締切 三月十五日(木)
- ◇申し込み書は訓練校にあります。
- ◇申し込み先 十日町市高等職業訓練校(十日町市本町六丁目) 電話二一三八〇三番

なお、転職訓練の申し込みは、十日町公共職業安定所へお願いします。

詳細は建築組合の十日町市高等職業訓練校まで

区分	訓練科目	定員	訓練期間	訓練時間
成人訓練	経理事務科	30	6カ月(4月～10月)	(昼間訓練) 13:30～16:00 週2回
養成訓練	建築製図科(専修課程)	40	6カ月(4月～9月)	(夜間訓練) 19:00～21:00 週3回
	建築科(高等課程)	30	3カ年(4月～11月)	(夜間訓練) 19:00～21:00 週4回
転職訓練	建設科(型わ)	前期20 後期20	3カ月(予定) 前期6月～後期1月	(昼間訓練) 9:00～16:00 週5回

交通災害共済 家族そろって加入を

新潟県交通災害共済組合では、昭和五十四年度の加入申し込みを受け付けています。

ますます他人事でなくなってきた「交通事故」に備えて家族ぐるみで加入される事をおすすめします。加入申し込み方法は次のとおりです。

加入資格 村内に住んでいる人ならどなたでも加入できます。

申し込み方法 区長さんを通じて各世帯に申し込み用紙を配付しますので、示された期日までに記入のうえ、一人三三〇円を添えて申し込んでください。

会員資格 三月中に申し込んだ方は四月一日から翌年の三月三十一日までですが、年度途中の加入者は、加入の翌日から翌年の三月三十一日までとなります。

善意をありがとう

芋沢の保坂信義さんより故、父保坂義孝さんの香典返しとして村の社会福祉協議会に、金三万円が寄付されました。

盛況に熱戦展開

村民娯楽大会 倉俣地区娯楽大会

去る一月二十一日、総合センターで恒例の村民娯楽大会が、又、二月十八日には倉俣生活改善センターで同地区の娯楽大会がそれぞれ開催されました。

村民娯楽大会では、予定されていた百人一首への参加者が少なく中止となりましたが、小雪を反映してか両会場ともそれぞれ将棋、囲碁、麻雀の三種目に四十余名が参加、雪の心配から解放された、のんびりとした雰囲気の中で熱戦を展開しました。

- 各会場の結果は次の通りです。
- ◎村民娯楽大会
- 将棋 優勝 広田 信
二位 井ノ川喜章
三位 山田 博
- 囲碁 (A級)
優勝 南雲 繁一
二位 吉楽 高義
三位 鈴木 善雄
- 囲碁 (B級)
優勝 井ノ川喜章

◎倉俣地区娯楽大会

- 将棋 優勝 山田 賢松
二位 齊喜 盛隆
三位 根津 止治
- 囲碁 優勝 服部 寧
二位 広田 松井
三位 南雲 繁一
- 麻雀 優勝 吉楽 義夫
二位 鈴木 宗雄
三位 富井 盛勝

3月11日 雪を楽しむもう村民スキー大会

「どうも体が重い」「体がなまっただ」という人はいませんか。

大雪、小雪にかかわらず冬は運動不足になりがちです。

今年冬の冬こそ雪の上に出て思いきり手足を動かしてみませんか。

雪国に住む私たちこそ雪を楽しむ心がけを持ちたいものです。

今までに参加したことのある人はもちろん、参加したことのない

あなたも今年ぜひ参加して下さい。

- 一、期日 三月十一日(日)
- 一、マウントパーク津南
- 一、宝さがし、ゲーム
- 一、講習会、やさしい回転競技。
- 一、参加料 大人五〇〇円 小・中・高校生三〇〇円 (但しリフト代は各自負担)

一年間転送します

郵便局へも「転居届」を

三月から四月にかけては、就職・進学・転勤などで、住所の変わる方が多い時期です。転居をする場合、市町村役場へは届けを出す方も、ついうっかりしがちなのが、郵便局への「転居届」です。

郵便局へ転居届を出しておきまないと、友人や知人などから出されたお便りが、あなたのお手元へ届かない場合もありますので、必ず郵便局へ届けを出しましょう。

郵便局では、転居届を提出されまると、旧住所と新住所のそれぞれ年々、民謡愛好者がふえ、中里村でもあちこちでグループ活動が盛んになり、自分なりの趣味に心のゆとりをもつようになった事は、

- 1、届出年月日
- 2、届けを出す方の氏名
- 3、旧住所
- 4、新住所
- 5、住所を変更する方の氏名
- 6、郵便物の転送を開始する日

この地方に伝わる郷土民謡を継承、保存する目的で昭和四十二年に発足した「さざ波会」は村内各地の敬老会や盆踊りへの協力はもとよりのこと、一昨年は県民謡協会の年次大会で清津峡小唄を発表、更に昨年はBSN主催の「越路おどり」に天神ばやしとホーカイ節の踊りを公開するなど、幅の広い活動をつづけています。

「民謡をやりはじめてから体の調子が良く、夜は良くねむられ、毎日の仕事も容易なので父ちゃんにもてますのー」とはある会員のワラヤマシー一言でした。



カメラ訪問

この地方に伝わる郷土民謡を継承、保存する目的で昭和四十二年に発足した「さざ波会」は村内各地の敬老会や盆踊りへの協力はもとよりのこと、一昨年は県民謡協会の年次大会で清津峡小唄を発表、更に昨年はBSN主催の「越路おどり」に天神ばやしとホーカイ節の踊りを公開するなど、幅の広い活動をつづけています。

「民謡をやりはじめてから体の調子が良く、夜は良くねむられ、毎日の仕事も容易なので父ちゃんにもてますのー」とはある会員のワラヤマシー一言でした。